

平成 25 年度第 2 回碧南市スポーツ推進審議会 会議録

- 1 日時
平成 26 年 3 月 25 日（火）午後 1 時 30 分～午後 2 時 25 分
- 2 場所
碧南市臨海体育館 会議室
- 3 出席者及び欠席者
 - (1) 出席者
杉浦昌彦、杉浦民生、石川信夫、生田弘幸、神谷和春、石井有、有本征世、伊藤泰子、古久根久美子、鈴木和代、角谷多恵子、高松透
 - (2) 欠席者
生田譲、伴野義雄、金沢宏治
 - (3) 事務局職員
スポーツ課長 中根雄介、スポーツ課課長補佐 石川政仁・杉浦 潤、
スポーツ課主査 足立淳、藤浦威明、小嶋智子
- 4 傍聴者 2 人
- 5 議題
 - (1) 平成 25 年度スポーツ課事業報告について
 - (2) 平成 26 年度スポーツ課事業計画について
- 6 議事の要旨
 - (1) 教育長あいさつ（高松教育長）
 - (2) 会長あいさつ（杉浦昌彦会長）
 - (3) 議題
 - (1) 平成 25 年度スポーツ課事業報告について
事務局が会議資料に基づき、社会体育事業報告について説明した。その後、審議した結果、了承された。
 - (2) 平成 26 年度スポーツ課事業計画について
事務局が会議資料に基づき、社会体育事業報告について説明した。その後、審議した結果、了承された。

<主な意見・質疑>

- 【委員 1】平成 26 年度体育協会等の団体への補助金額に変更はあるのか。
- 【事務局】平成 25 年度補助金額と変更はない。
- 【委員 2】港湾テニスコートの人工芝張替えを行ったが、雨でも使用可能か。
- 【事務局】人工芝なので、基本的には雨でも使用可能である。
- 【委員 3】学校施設開放の中学校グラウンドの開放回数が「0」とあるが、何か問題があるのか。
- 【事務局】主に、今まで市内にサッカー場がなく、中学校グラウンドを利用していたが、5 年前に 2 号地多目的グラウンドが完成したため、中学校グラウンドを借りるまでもなくなった。ただ、今後中学校グラウンド

ドが空いていれば、市サッカー協会のクラブチームが使用したいため、借りていきたいと思っている。

【委員 3】 中学校グラウンド使用には、部活動との兼ね合いがあるが。

【事務局】 以前中学校グラウンドを借りていたのは、試験週間の土日や月 1 回程度であった。今後も、部活動に影響がない範囲で借りる方向である。一度、中学校へグラウンドが空いている日を確認したいと思っている。また、碧南高校のグラウンドも借りたいと考えている。

【委員 4】 少年スポーツ海外派遣交流事業について、平成 26 年度から実施されるということだが、具体的な内容は決まっているのか。

【事務局】 平成 26 年度予算額は、300 万円である。市内団体（中学校に部活動のある種目、または市体育協会加盟種目に限る）に対し、補助するものであり、1 人あたり対象経費は 15 万円、補助率は 3 分の 2 である。1 人あたり最高 10 万円、人数は 30 人まで補助を出せる予算をもっている。派遣先（国）は各団体で決めていただくが、安全に行け、少年スポーツ交流ができるところへ行っただけ。帰国後は、各学校等で一度発表をしていただきたいと考えている。

【委員 5】 スポーツ教室の参加費が値上がっているが、意図はあるのか。

【事務局】 財政再スタート宣言ということで、細かく 1 回精査していった結果、平成 25 年度までは 200 円／回だったが、平成 26 年度から全てのスポーツ教室及び NPO 法人へきなん南部総合型スポーツクラブ主催の教室が 300 円／回でやっている。ご理解をよろしくをお願いします。また、近隣市が行っているスポーツ教室の調査もさせていただき、300 円／回というのが基準となっていたため、碧南市も近隣市に足並みを揃えた。

【委員 5】 値上がりに対しての広報等がなかったが。

【事務局】 スポーツ教室の参加費は規則等ではなく、その他の使用料となってくるため、そこを周知させる義務はなかったが、PR が足りなかったのは反省している。

【委員 6】 スポーツ教室参加費値上がりの影響は何かあるか。

【事務局】 今のところ、特に影響があるとは思っていない。参加者数を見ても、そこまで大きな変化があるようには見えない。